

Kubota

RX-203S

NEWクボタミニバックホー [ゼフシリーズ]

ZEPI I
SERIES



クボタの新・実力。ZEPH^{ゼフ}、登場。

その先のクリーンへ、エンジンから進化したクボタミニバックホー。

青い空には、爽やかな風が似合う。

よりクリーンな環境への思いを込めて“そよ風 (Zephyr)” から

その名を連想したクボタミニバックホー、ZEPH^{ゼフ}シリーズ。

国土交通省排ガス第3次基準値に適合したニューエンジンを

搭載し、ボディカラーもよりシャープなデザインとなりました。

もちろん、クボタ独自のハイパフォーマンスも細部にわたって継承。

トータルな完成度を一段と高めて、クボタミニバックホーが新登場しました。

ZEPH^{ゼフ} I SERIES

新エンジン搭載の ZEPH^{ゼフ}シリーズ!

高出力、高トルク、クリーン排気。新世代排ガス対応エンジンは、国土交通省排ガス第3次基準値とオフロード法に適合する低エミッション性能を実現。さらに米国EPA (環境庁) Int.Tier4排ガス規制、欧州EU Stage IIIA排ガス規制をも高い水準でクリアする環境に優しく、低振動・低騒音性を併せ持つエンジンです。エンジンを鋳造段階から製作する数少ないメーカーであるクボタ。その約一世紀にもわたる経験と技術、そして小型産業用ディーゼルエンジン (100馬力以下) における世界トップクラスシェア (注:PSR調べ 2005年データ) の実績が凝縮した新エンジンが、これからの現場作業をパワフルに支えます。



排出ガス対策型建設機械 (第3次基準) 指定制度について

国土交通省では、建設施工における排出ガスの低減を目的として、1991年度より「排出ガス対策型建設機械指定制度」を実施し、1996年度から国土交通省直轄工事における使用の原則化を行っています。2006年度からは「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律」(オフロード法)と同等基準の第3次基準値による型式指定が開始されました。



S A F E T Y

揺るぎない、信頼。

作業効率を高め、操作性を向上させながら、

最高水準の安全性を実現する。

このテーマを一切妥協することなく追求した

クボタミニバックホー。

躍動する機体には、安心という

クオリティの高まりが備わっています。

運転席干渉自動回避システム

バケットが運転室に衝突しないよう、干渉領域に入る前に、ブームが止まることなく滑らかに運転室を回避。従来のようにブームが止まり、再作動時にはブームを干渉領域外まで戻す必要がなく、ノンストップで作業が続行できます。オペレータはストレスを感じることなく、作業効率もアップします。



黄色 自動回避領域 赤色 干渉防止領域

ブーム降下防止機構

ブームの自然降下を最小限に抑え、ブームの位置を保持します。



細部にわたるまで安心を高める、クボタの安全へのこだわり

●旋回ネガティブブレーキ

エンジン停止後、自動的に旋回モータにブレーキがかかる安心のシステム。輸送時に使用していた旋回ロックピンも不要です。

●安全レバー&

エンジンニュートラルスタート

安全レバーをロックすることで不意の誤操作による作業機、旋回、走行の作動を防止。またレバーがロック状態でなければエンジンが始動しない仕組みとなっています。



TECHNOLOGY

際立つ、先進。

力強く躍動する機体の中にさりげなく使えるハイテクを。
それはより高次元の建設機械を求めたクボタのこだわりの技術思想。
コンパクト化を追求したボディには、
いたるところに一步進んだ技術が凝縮されています。

オリジナル盗難防止装置「SSキー」を標準装備

「SSキー」は、キーに埋め込まれたICチップのキー情報を本体が確認することで、はじめてエンジンが始動するハイテクキー。キーの形状が同じでも、別のキーでは始動できません。電気系統・油圧系統・燃料系統の3つをロックするので安心です。



万一キーを紛失しても「登録キー（赤）」を差し込み「個別キー（黒）」を差し込むだけで新しいキーの登録が完了。

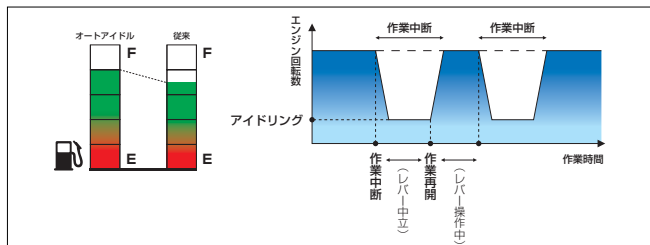
新しいキーを登録すると、紛失したキーは使用できなくなります。また1本のキーで複数台の機械が始動できる「お客様専用キー」も準備しています。



キー登録用登録キー（赤）、エンジン始動用個別キー（黒）、お客様専用キー（黄）、お客様専用キー（緑）

騒音低減と燃費効率を向上するオートアイドル（標準装備）

操作レバーを中立に戻すと、4秒後自動的にエンジンの回転がアイドルリング状態となり、再び操作レバーを動かすと、即座に元のエンジン回転数に戻る先進機能。燃料が約10%節約できるとともに、騒音が低減できるので市街地や夜間の作業も安心して行えます。



日本語表示の自己診断機能付液晶ディスプレイ

通常操作時のガイド（アワーメータ・燃料・水温・エンジン回転数）、SSキー登録、各種設定を、見やすい液晶ディスプレイに日本語でわかりやすく表示。万一の異常発生時も内容や処置方法などもきめ細かく表示するので、現場からサービスマンへの伝達もスムーズ。また故障履歴表示機能により、点検時の省力化が図れます。

エンジン 1234 回転

燃料を給油 1234.5 時間

燃料を給油 1234 時間

燃料を給油 1234.5 時間

簡単に開閉できる、ダブルオープンボンネット

後部と右サイドのボンネットが大きく開くので、エンジン周りや燃料系の日常点検・整備が手軽に可能。本格的な整備の際は、わずか数分で後部と右サイドのボンネットの取り外しができ、内部の点検・整備がスピーディかつ確に行えます。



損傷やトラブルを最小限に抑える、先進の装備と優れた整備性

●鋼板製ボンネット

ボンネット部は補修が可能な鋼板製を採用しています。

●片山型トラックフレーム

クローラの泥はけがよく、土落としや洗車が容易に行えます。

●オートグロー

水温を自動感知し、最適、最短なグロー時間でエンジンを始動可能にします。

●分割式ドーザホース

ホースを途中で分割することで、不意の損傷時にも、ホースの整備・交換が容易に行えます。



●ダクタイル製オフセットブラケット

アーム取付部のブラケットに、優れた耐久性を誇るダクタイルを使用。また、外観デザイン面にも配慮しました。

●山型boomシリンダカバー

廃材などの積み込み作業時もboomシリンダを損傷から守る特殊形状のカバーを装備しています。

●強化型ゴムクローラ

優れた強度と耐久性を備えたゴムクローラを採用。

●緊張スプリング装置

ゴムクローラの耐久性を向上させる特殊装置を装備。

●上部転輪を採用

走行時の振動低減に効果を発揮します。

●取説・工具入れ

シートの下部に取説や工具の収納ボックスを装備しました。



強固なフロント各部

作業中に大きな負荷のかかるboomの両端、走行モータサポートに鋳鋼材を使用。また、フロント支点部は大径フロント支点ピンにより強化しています。



常に最良のコンディションでの作業をサポートするために。

クボタがめざしたのは、スマートな整備性と頼りがいのある耐久性。

迅速かつ確実な点検・整備を見つめて独自の機構や設計を追求しています。

網羅する、目配り。

MAINTENANCE

※掲載の写真はカタログ用に撮影しています。現場を離れる時は作業機を接地してください。

PERFORMANCE

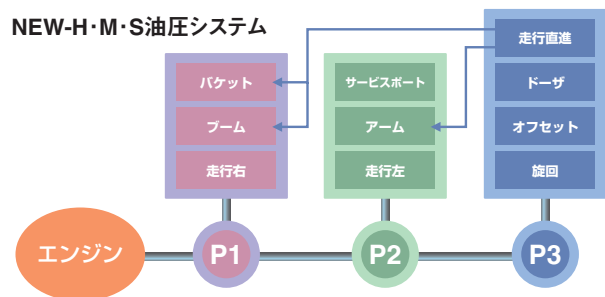
抜きこんでる、力量。

力強く掘り、かき込んで、滑らかにダンプ。
卓越したパワーを発揮しながら、
流れるようにスムーズな動作をみせる。
鍛え抜かれたアスリートのような基本性能は、
クボタミニバックホーの本能です。

パワフルな掘削力と4連動作のNEW-H・M・S油圧システム

ブーム・アーム・旋回にそれぞれ独立したポンプを使用する3ポンプシステムを採用し、制御範囲の広いコントロールバルブ、可変容量ポンプを搭載。パワフルな掘削性能をはじめ、油圧システムとの最適マッチングにより、バケット・ブーム・アーム・旋回の同時操作を可能としました。さらに、走行直進回路の搭載により、走行時にフロント操作をしても安定した直進走行を実現するなど、現場のハードな要求に高次元でお応えします。

NEW-H・M・S油圧システム



クラス最大のバケット掘削力

21.2kN (2,160kgf) と2tクラス最大の掘削力を発揮。ゆとりのパワーで効率よく作業を行えます。

2tダンプに積載可能

優れた走行直進性と安定性により、2tダンプへの乗せ降ろしも楽々。アルミブリッジも積載できるので、機動性がグンと高まります。



優れた走行性

走行牽引力の20%UPを実現。現場での移動やドーザによる均し作業の安定性を高めました。また、最低地上高も65mm UPとし、不整地での走行性を高めています。※当社従来機比



アームかき込み制限を標準装備（3モード）

アタッチメントに応じて、アームのかき込み位置を標準バケット・ブレーカ・平爪の3モードに切り替え可能。アームのかき込み量を自動制限し、ブレーカ装着の場合もブームシリンダの破損を防ぎます。



切替スイッチ



バケットモード



平爪モード



ブレーカモード

サービスポート配管仕様（オプション）

ブレーカや油圧フォークなど様々なアタッチメントに対応可能となります。



スーパーチェンジ/ 4パターンマルチ（オプション）

操作パターンが他社方式に簡単に切り替え可能。また、4つの操作パターンに切り替えることもできます。



シガーライターソケット式 予備電源

自動車と同じシガーライターソケットタイプの12V予備電源を採用。多彩な用途に役立つ便利な装備です。



ダイヤル式アクセル

回すだけの簡単操作が可能です。



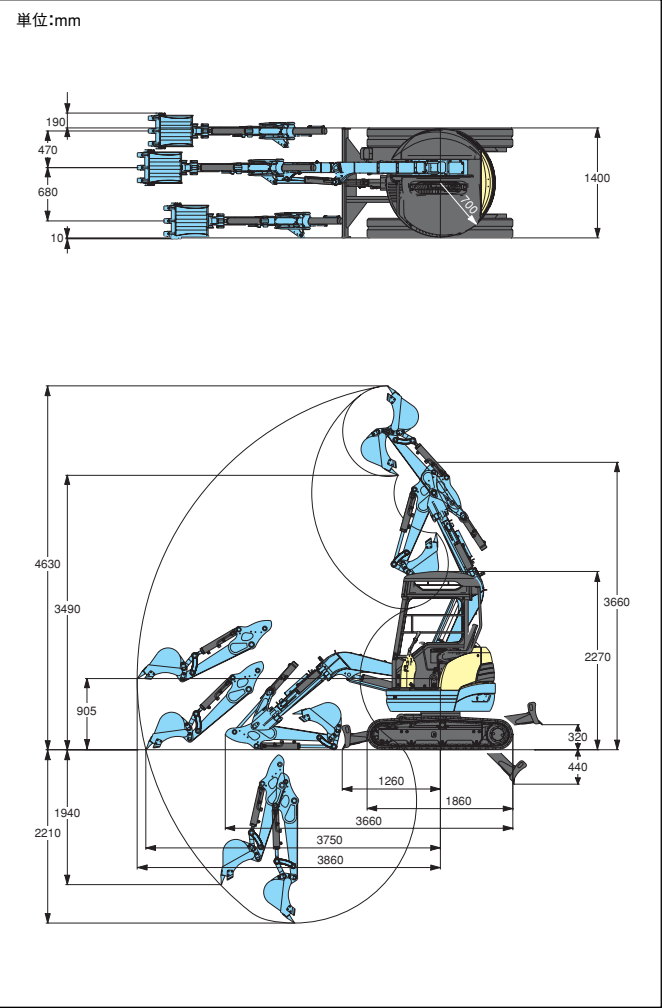
より高い操作性を追求するとともに、現場の声も細やかにフィードバック。
見えない部分や小さなところにもクボタの技術とアイデアが息づいています。

冴えわたる、小技。

OPERATION

※掲載の写真はカタログ用に撮影しています。現場を離れる時は作業機を接地してください。

■ 作業範囲図



■ 仕様

型 式	RX-203S
バケット容量 JIS平積/山積	0.041/0.060m ³
標準バケット幅 (サイドカッタ含む/含まず)	450/400mm
機械質量	1,990kg
機体質量	1,440kg
機体寸法 (輸送時)	全長 3,660mm
	全高 2,270mm
	全幅 1,400mm
	最低地上高 265mm
エンジン	区分 クボタ水冷3気筒D1105-K3A
	形式 D1105-E2-BH-SR-2
	総排気量 1.123L(1,123cc)
	定格出力/回転数 14.0kW(19PS)/2,200rpm
掘削性能	最大掘削高さ 4,630mm
	最大ダンプ高さ 3,490mm
	最大掘削深さ 2,210mm
	最大垂直掘削深さ 1,940mm
	最大掘削半径 3,860mm
	オフセット量(右/左) 470/680mm
	最小フロント旋回半径(スイング時) 700mm
	最小後端半径 700mm
標準シュー	最大掘削力(爪元) 21.2kN(2,160kgf)
	標準シュー形式 ゴムクローラ
走行部	シュー幅 250mm
	クローラ全長 1,860mm
	タンブラ中心距離 1,470mm
	クローラ中心距離 1,150mm
	走行速度(1速/2速) 2.2/4.2km/h
旋回速度	登坂能力 30° (58%)
	8.9rpm
排 土 板	排土板(幅) 1,400mm
	排土板(高さ) 292mm
	リフト量(GL上/下) 320/440mm
油圧ポンプ形式	可変容量型ピストン式×2+ギア式×2
旋回モータ形式	オービットモータ
走行モータ形式	ピストンモータ：2F
燃料タンク容量	27.5L
作動油量	24L(タンク内)/35L(全量)

■アタッチメント&オプション一覧表 ※納期など詳細は販売店にお問い合わせ下さい。

品 名	仕様・用途
狭幅バケット	幅330(280)mm 0.038m ³
4パターンマルチ	クボタ(JIS)と日立・コマツ、三菱、神鋼パターンに切替え
スーパーチェンジ	クボタ(JIS)と日立・コマツパターンに切替え

※バケット幅〈 〉はサイドカッタ含まず ※バケット容量は新JIS山積で表示

品 名	仕様・用途
ブーム高さ制限キット	高さを気にせず作業可能
鉄クローラ	幅250mm、43リンク、シューパット取付ボルト穴アキ
鉄クローラ+ゴムパット	幅250mm、43枚
サービスポート	23L/min 20.6Mpa (210kgf/cm ²)

- ご使用される時は取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用下さい。
- 機体質量3t未満の建設機械を運転する場合には、事前に「車両系建設機械運転特別教育」を、3t以上の場合は「車両系建設機械運転技能講習」を必ず受講して下さい。
- 故障や事故を防ぐ為、機械の定期的な点検を必ず行って下さい。
- 特定自主検査は厚生労働大臣又は労働基準監督局長の登録を受けた検査業者で検査を行なうよう義務づけられています。

株式会社 **クボタ** URL: <http://www.kenki.kubota.co.jp>

建設機械事業推進部	枚方市中宮大池1-1-1	☎ 072 (890) 2885
(株)クボタ建機北海道	北広島市大曲工業団地3-1	☎ 011 (377) 5511
(株)クボタ建機東日本	さいたま市桜区西堀5-2-36	☎ 048 (865) 5181
東北統括部	名取市田高字原182-1	☎ 022 (384) 2144
(株)クボタ建機西日本	伊丹市奥畑5-10	☎ 072 (781) 7715
大阪統括部	和泉市上代町996-1	☎ 0725 (45) 2299
中部統括部	一宮市観音町1-1	☎ 0586 (73) 1235
北陸統括部	白山市下柏野956-1	☎ 076 (274) 9606
中国統括部	呉市広多賀谷3-4-10	☎ 0823 (72) 0235
四国統括部	丸亀市飯山町下法軍寺90	☎ 0877 (98) 0277
(株)クボタ建機九州	熊本市八幡5-16-23	☎ 096 (358) 6100
三光クボタ建機(株)	熊本市市嶺東6-30-30	☎ 096 (380) 8411

製品の詳しいご相談は下記までご連絡ください。

●本カタログに記載されている仕様は予告なく変更させていただくことがあります。
●ブレーカ作業をする時は「車両系建設機械(解体用)運転技能講習」終了証が必要です。